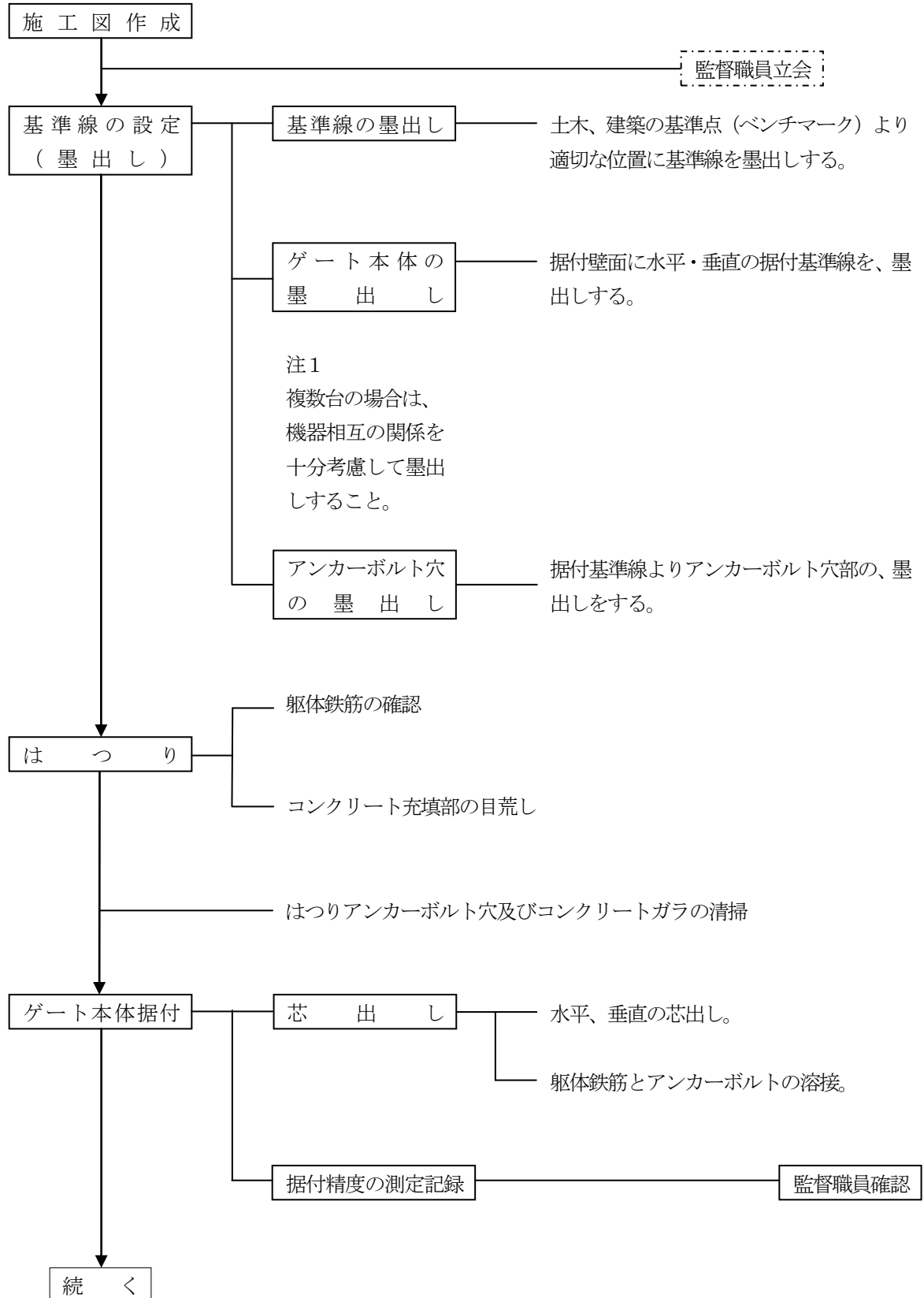


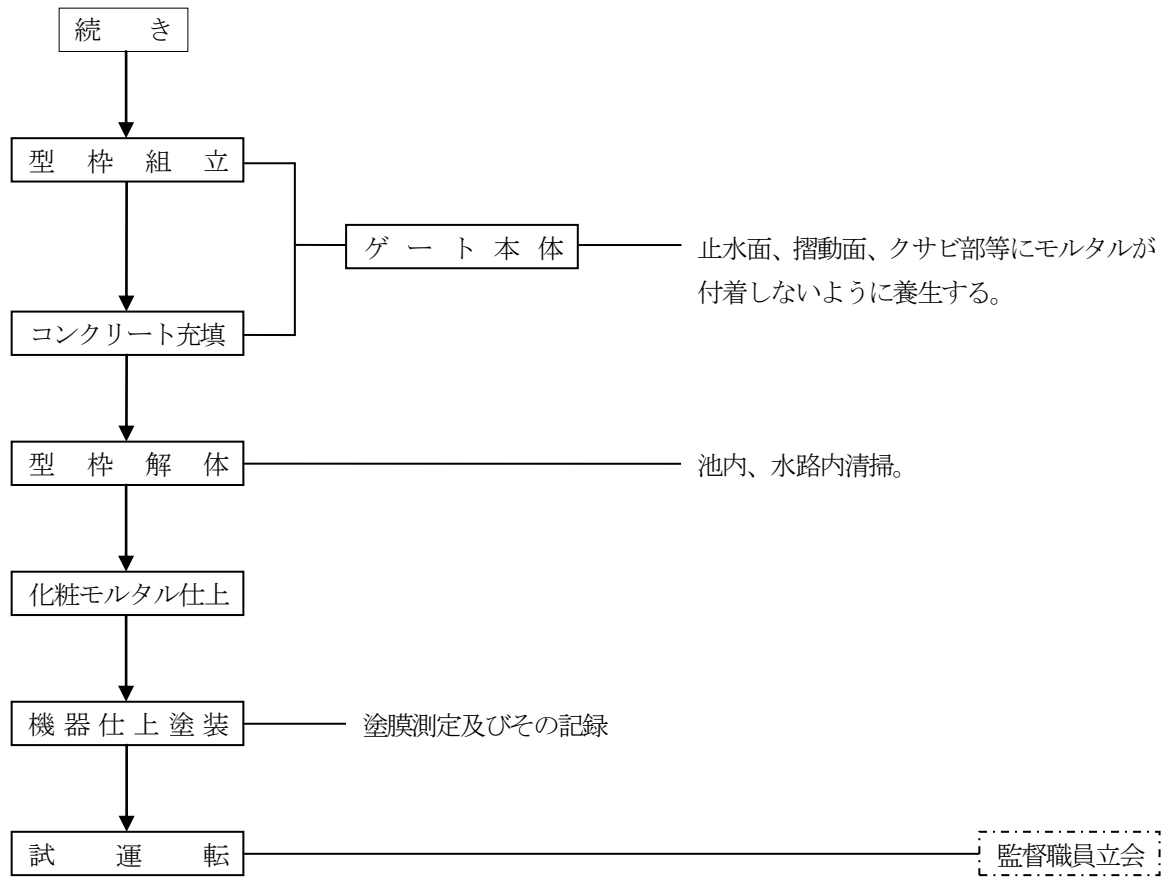
2. 8 沈殿池及び沈澄池設備

(4) 流量調整ゲート

① 据付手順

(ア) 流量調整ゲート据付フローチャート





② 墨出し及び測定の要領

測定項目	測定要領	測定箇所図
<p>開閉装置据付面のレベル確認</p>	<p>据付面の基準は、基準点（ベンチマーク）より誘導し、作業に便利な位置（スラブ面又は、柱、壁等）に副基準点墨入れ、据付面レベルとの誤差を確認する。</p> <p>この場合、建屋の柱及び壁など建屋内の配置をチェックする。</p>	
<p>底盤レベルの確認（据付高さ）</p>	<p>スラブ面より底盤迄（H）の高さを測定し、図面寸法との誤差を確認する。</p>	
<p>呑口の大きさ確認</p>	<p>呑み口の幅（W）、高さ（h）を測定し、図面寸法との誤差を確認する。</p>	
<p>（注）（1）複数台数ある場合には、相互の関連を十分考慮し、墨出しを行うこと。</p>		

④ 試験・試運転

(1) 手動開閉装置

種 別	試 験 内 容	判 定 方 法 及 び 基 準	記 録 事 項	判 定	摘 要
	開閉方向	左廻しにして開であること。			
	開閉操作	作動はスムーズでスピンドル、減速機構等からの異音及び異常振動の発生がないこと。			
	開度指示計	開閉操作を行い、指針が所定の開度であること。			

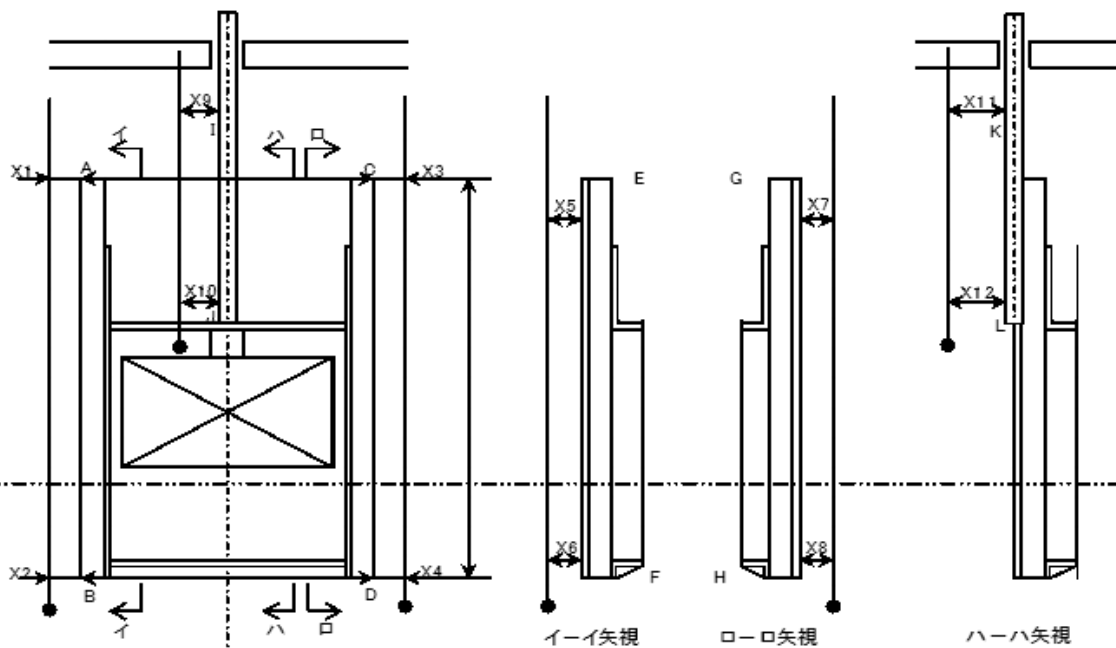
(2) 電動開閉装置

種 別	試 験 内 容	判 定 方 法 及 び 基 準	記 録 事 項	判 定	摘 要
運 轉 準 備	絶縁抵抗測定	動力及び制御回路の絶縁抵抗を測定し、0.2MΩ以上であること。	絶縁抵抗値		電気設備技術基準による
	制御回路	制御回路のチェックを行い、各計器が問題なく作動すること。			
運 轉	開閉リミットスイッチ	全開、全閉位置で自動的にリミットが動作し、ゲートが停止すること。			
	トルクリミットスイッチ	開閉動作中、リミットを手で動かし、ゲートが停止すること。			
	開度指示計	開閉操作を行い、指針が指定の開度であること。			
確 認	手動操作ハンドル	手動、電動の切替、復帰がスムーズに行えること。			
	手動一電動インターロックスイッチ	手動操作ハンドルを手動に切り替えて、押ボタン操作を行えないこと。			
	開閉動作	作動は、スムーズでスピンドル開閉装置等からの異音及び異常振動の発生がないこと。			
性 能 確 認	電 圧	定格電圧の±10%以内であること。			
	開閉作動電流	定格電流値以下であること。			
	開閉時間	設計値に対する確認。			
遠 隔 操 作	開度指示計	発、受信機の指示が正常であること。			

⑤ 施工記録
 施工管理記録

流量調整ゲート

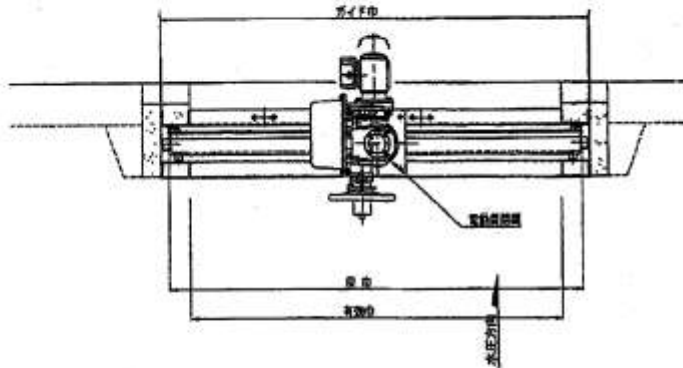
御注文主 _____	測定年月日 _____
納入先 _____	測定者 _____
用途名 _____	立会者 _____
製造番号 _____	形名 _____



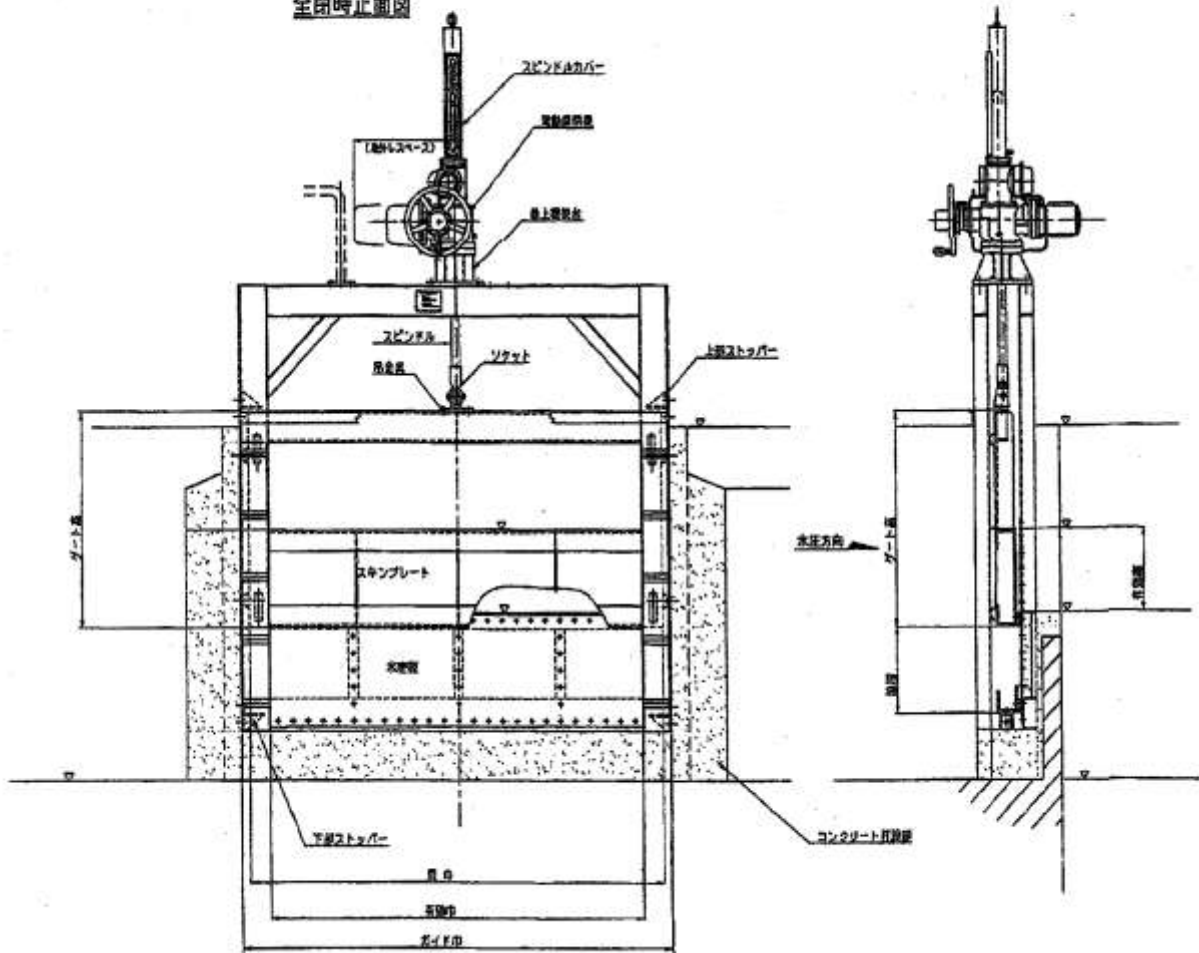
● はさげふりを示す。

測定項目	測定箇所	測定点	測定器	測定値	測定結果	基準値	
垂直度	戸当たり側面	A~B	さげふり +	X1	() /1000	社内基準 () /1000	
				X2			
		C~D		X3	() /1000		
				X4			
		E~F		スケール	X5		() /1000
					X6		
		G~H			X7		() /1000
					X8		
芯ずれ	スピンドル側面	I~J	さげふり +		X9	() /1000	社内基準 () /1000
					X10		
		K~L			X11	() /1000	
					X12		

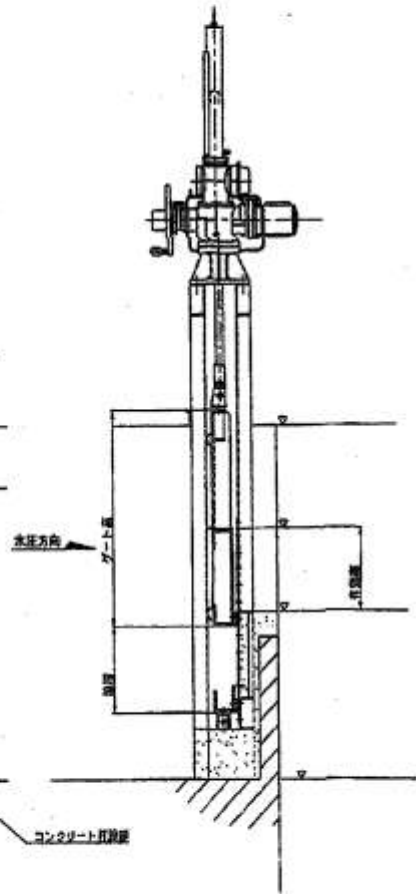
平面図



全閉時正面図



全閉断面図



流量調整ゲート